

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	ship for 発達支援・放課後デイ (児童発達支援)	公表日 2026年 2月 16日
------	------------------------------	------------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7件			・今後も現状維持していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7件		・法令で定められた基準値、または活動やお子さまの特性に応じて職員の追加配置をしています。	・今後も現状維持していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7件		・玩具などの配置や配置方法はお子さまに分かりやすい環境構成を行っています。また情報伝達など職員間で漏れの無いよう、業務日報やホワイトボードを使用し共有出来るようにしています。	・今後も現状維持していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7件		・お子さまの成長過程や特性、興味の有無に合わせて玩具の入れ替え等実施し活動に合わせた空間づくりをしています。・毎日清掃、消毒、換気を行っています。	・今後も現状維持していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6件	1件	・お子さまの情緒によって、落ち着けるよう空間に仕切りを作ったり誰も使用していない別室を使用できるようにしています。	・個別の部屋ではなく、空き部屋をクールダウンの為に使用しています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7件		・日々の支援内容や行事等、会議で振り返り改善点など各職員の意見を出し合っています。会議録を作成し、参加できなかった職員も確認できるようにしています。	・今後も現状維持していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6件	1件		・評価表が職員全員が確認できるように会議で定期的に保護者の意向など職員全員が把握できる機会を設けた上で改善点など共有できるようにします。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7件		・日々の振り返りや、定期的に行われている会議で意見を出し合ったり、個別面談を行い個々が感じている事を把握する機会を設けています。	・今後も現状維持していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3件	4件		・行ってるかどうか知らないという声がありました。現状、第三者評価(外部評価)は行っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	7件		・法人内合同研修や、事業所内研修、外部研修に参加しています。	・今後も現状維持していきます。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7件		・支援プログラムを作成し、ホームページで公表しています。	・今後も現状維持していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7件		・5領域に分かれたアセスメントシートを使用し面談を行い、ニーズや課題を分析した上で計画を作成しています。	・今後も現状維持していきます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7件		・担当者会議を行い、職員それぞれの意見を取り入れながらよりよい支援を提供できるようにしています。またお子さま個々の様子等情報共有をしています。	・今後も現状維持していきます。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7件		・定期的に行われる会議やICTの活用により計画が共有されています。また支援の内容についても共通理解をもって支援を行っています。	・今後も現状維持していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6件	1件	・発達検査の検査結果や、日々の支援の中から観察を行い文面化する事でお子さまそれぞれの状況を確認できるようにしています。	・今後も現状維持していきます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7件		・児童発達支援ガイドラインに沿って支援に必要な項目を設定し、具体的支援内容を設定しています。	・今後も現状維持していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7件		・職員で話し合い活動プログラムを決定しています。	・今後も現状維持していきます。

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7件		・活動プログラムが固定化されたり、偏った内容にならないように、選案を立案し様々なプログラムを実施できるようにしています。	・今後も現状維持していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7件		・お子さまの発達段階や特性など個々のペースに合わせ集団活動と個別活動が行えるように支援環境を整えています。	・今後も現状維持していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7件		・朝礼を行い、一日のスケジュール確認や留意事項など確認しています。また行事等は前日に再度役割分担など内容を確認してから当日支援を行えるようにしています。	・今後も現状維持していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6件	1件	・その日の支援内容の振り返りや特記事項は直接打ち合わせをしたり、ICTを活用し職員全員が共通理解できるようにしています。	・今後も現状維持していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6件	1件	・日々の支援の記録はICTを活用し職員全員が把握できるようにしています。支援に関しての検証は週1回の会議で話し合い改善につなげられるようにしています。	・支援に関しての検証を毎日行っていないので、支援終了後にできる限り話し合いの時間を設け振り返りを行えるようにしていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7件		・定期的にモニタリングを実施し、面談の内容から支援計画作成（見直し）を行っています。	・今後も現状維持していきます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7件		・児童発達支援管理責任者と直接支援を行っている支援員が参加しています。	・今後も現状維持していきます。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7件		・在籍している、保育園や幼稚園、またこれから入園する園と連携を図り、支援体制を整えています。	・今後も現状維持していきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5件	2件	・保護者さまの同意を得た上で関係機関への情報共有と連携を図り併行利用や移行に向けた支援を行っています。	・今後も現状維持していきます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5件	2件	・保護者さまからの要望があれば、支援内容等の情報共有を行う体制を整えております。	・今後も現状維持していきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1件	6件	・直接的なスーパーバイズや助言を受ける機会は設定していませんが、こども部会への参加や、児童発達支援センターが主催の研修に参加し関係性づくりに努めています。	・今後も現状維持していきます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7件		・法人内のこども園との交流会や、園庭開放に参加する事で地域のこどもと活動する機会を設けています。	・今後も現状維持していきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7件		・送迎時や、活動記録、連絡ツールを使用し保護者さまにお子さまの状況をお伝えし、発達や課題について共通理解を深めています。	・今後も現状維持していきます。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7件		・当事業所ではペアレントトレーニングなどは開催していませんが、ご家族が参加できる外部の研修会のお知らせなどの情報提供を行っています。	・今後も現状維持していきます。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7件		・運営規定はご契約時に保護者さまへ説明を行っております。支援プログラムや利用者負担額に関してはご見学時にご説明しております。	・今後も現状維持していきます。
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7件		・モニタリング時に保護者さまとの面談から聞き取りを行ったり、日々の関わりの中でお子さまの思いを聞き取りや汲み取り支援計画作成に繋げています。	・今後も現状維持していきます。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7件		・保護者さまに支援計画をご確認頂きながら1項目ずつご説明した上で同意を頂いています。	・今後も現状維持してまいります。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7件		・モニタリングとは別に保護者さまからご相談を頂いた際には、保護者さまのニーズに合わせ直接面談や電話、連絡ツールで対応させて頂いています。	・今後も現状維持してまいります。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7件		・保護者会を開催し日常の悩みや他の家庭ではどうしているのかを聞ける交流の場を設けています。	・きょうだい同士の交流や支援の場を設ける事が出来ていない為、今後ごきょうだいを対象とした交流の場の準備も進めて参ります。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7件		・相談の申入れがあった場合は、担当職員が迅速に対応出来るように調整を行い保護者さまに周知しています。	・今後も現状維持してまいります。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7件		・年に3回の通信やSNSを活用し取り組みの内容や行事についてなど発信しています。	・今後も現状維持してまいります。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7件		・個人情報書類は全て鍵付きの書庫に保管しています。	・今後も現状維持してまいります。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7件		・お子さまそれぞれの発達段階や特性に応じた伝えたかを行い、必要に応じてハンドサインや筆談、保護者連絡ツールを使用しています。	・今後も現状維持してまいります。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1件	6件		・当事業所で、地域の方に開放した行事はまだ開催出来ていません。今後は夏祭りや秋祭りといった、行事を事業所で開催する企画の準備中です。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7件		・各マニュアルを策定し委員会や研修にて周知しています。また保護者さまへはご契約時にご説明しています。	・今後も現状維持してまいります。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7件		・BCPを策定し、非常災害発生時に備え訓練を行っています。また年間計画に沿って、毎月防犯・防災訓練を行っています。	・今後も現状維持してまいります。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6件	1件		・ご契約時に健康状態について書類にご記入頂き、詳細確認をさせて頂いています。	・予防接種歴についての確認はおこなっていません。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7件			・食物アレルギーがあり、給食の除去食が必要なお子さまは医師の指示書に従い除去食の提供をおこなっております。	・今後も現状維持してまいります。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7件			・安全計画を作成し、研修・訓練を年間計画に沿って実施しています。安全管理が十分された中で支援を行っております。	・今後も現状維持してまいります。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7件			・ご契約時に安全計画の取り組みについてご説明させて頂いています。その際には事業所が指定する避難場所もお伝えしています。	・今後も現状維持してまいります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7件			・ヒヤリハットは報告書を作成し職員間で回覧する事により周知し、再発防止に向けた話し合いをおこなっています。	・今後も現状維持してまいります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7件			・虐待防止、身体拘束、権利擁護についての委員会を年2回と研修を行う事により知識を深める意識づけを行っています。	・今後も現状維持してまいります。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7件			・身体拘束についての「やむを得ない場合」についてと事業所の身体拘束についての意向を十分に説明し了解を得た上で、支援計画にも記載しています。	・今後も現状維持してまいります。	